

受講形態

Style

申込方法

Request

1

対面受講

（日本経済大学 福岡キャンパス会場での受講）

対面ならではの臨場感で、講義を肌で感じられる

2

オンライン受講 (zoom)

見逃し配信

自宅などで好きな時間にしっかり学べる

3

プレミアム受講

対面受講+オンライン受講 (zoom)

対面とオンラインの両方で受講ができ、対面受講の後の見逃し配信で復習もできる

見逃し配信

step 1 申し込み

対面及びオンライン
各500名
…先着順…

FAX

・本チラシの専用申込書に
必要事項をご記入ください。

FAX番号

(092)922-9524

受付

・本チラシの専用申込書に
必要事項をご記入ください。

大宰府展示館 事務局

受付時間/ 9時～16時30分
月曜日休館
(月曜日が祝日の場合、翌平日)

郵便


・本チラシの専用申込書に
必要事項をご記入ください。

宛先

〒818-0101
太宰府市観世音寺四丁目6番1号
大宰府展示館 事務局 宛

インターネット

・下記URLの専用申込ページに
必要事項をご記入ください。



[https://www.kotodazaifu.net/
dazaifu-academy/](https://www.kotodazaifu.net/dazaifu-academy/)

step 2 受講料支払い

郵便払込用紙を郵送いたします。指定されている期限内に払込をお願いします。※振込手数料はお客様のご負担となります。
受付にてお申し込みの方のみ、現金でのお支払いも可能です。

受講料

〈会員にご入会いただくと、お得に受講いただけます〉

対面受講	オンライン受講	一般		古都大宰府保存協会会員(会費込み)	
		2年一括支払 (24講座)	30,000円	24,000円	受講料 20,000円 +会費 4,000円(R8・R9年度 2年分)
プレミアム受講		1年単位での分割支払(12講座)	15,000円	12,000円	受講料 10,000円 +会費 2,000円(R8年度 1年分)
		2年一括支払 (24講座)	36,000円	28,000円	受講料 24,000円 +会費 4,000円(R8・R9年度 2年分)
		1年単位での分割支払(12講座)	18,000円	14,000円	受講料 12,000円 +会費 2,000円(R8年度 1年分)

step 3 受講

対面受講

- ・入金確認後、受講証を郵送いたします。
- ・受講証をご持参の上、会場にお越しください。

【会場】

日本経済大学福岡キャンパス
KOROKAN4階大講義室

オンライン受講 (zoom)

- ・入金確認後、受付確認及び配信手順方法をメールでお送りします。
- ・開講日の一週間前を目安に、講座のURL、ミーティングID、パスコードをメールでお送りします。

プレミアム受講

対面+オンライン (zoom)

- ・入金確認後、受講証を郵送いたします。
- ・受講証をご持参の上、会場にお越しください。
- ・入金確認後、受付確認及び配信手順方法をメールでお送りします。
- ・開講日の一週間前を目安に、講座のURL、ミーティングID、パスコードをメールでお送りします。

見逃し配信

「オンライン受講」と「プレミアム受講」の方全員対象

- ・講座開催後、配信が整い次第 見逃し配信用のパスワード、IDをメールでお送りします。
- ・配信期間は配信後～次回講座までの期間限定配信となります。
- ・視聴をご希望の方は、講座できる環境をホームページでご確認の上お申し込みください。

※原則として講座形態の途中変更はできません

アクセス

【会場】日本経済大学 福岡キャンパス KOROKAN 4階 大講義室

太宰府市五条3-11-25



西鉄二日市駅から

13分

JR二日市駅から

約28分

西鉄五条駅から

約10分

博多駅バスターミナル発400番
西鉄バス君畑バス停下車
徒歩で
約5分

※ご来場の方は、駐車場がございませんので公共交通機関をご利用ください。



……… 大宰府史跡解説員を目指している方へ ………



大宰府アカデミー・令和編 第2期(全24講座)を受講された方の中で、ご希望の方は、大宰府史跡解説員(ボランティア)として活躍する道が開かれています。
(対面講座で20回以上の受講が必要です)
財団設立10周年(昭和58年)に「大宰府アカデミー(昭和編)」を開催し、第1期生となる大宰府史跡解説員が誕生いたしました。
財団設立50年記念事業として令和5～6年度にかけて開催した「大宰府アカデミー・令和編第1期」では解説員を目指す皆様が、現在、解説員養成講座を受講されています。
令和8年度には、「大宰府アカデミー・令和編」から初めての解説員が誕生します。

……… 公益財団法人古都大宰府保存協会 入会案内 ………

年会費

個人 1口 2,000円 / 夫婦 1口 3,000円 / 法人 1口 10,000円

会員特典

- ① 機関誌『都府楼』(年1回)の送付
- ② 会報「古都たより」(年3回)の送付
- ③ 主催講座受講料割引
- ④ 財団発行図書の割引
- ⑤ 研修旅行(日帰り1回・宿泊1回)の参加(参加費は別途要)

入会方法

お電話でお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

問い合わせ

公益財団法人古都大宰府保存協会(大宰府展示館内)

〒818-0101 福岡県太宰府市観世音寺四丁目6-1

TEL 092-922-7811 FAX 092-922-9524

MAIL info@kotodazaifu.net WEB <https://www.kotodazaifu.net>

〈休館日〉月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始(12月28日～1月4日)



大宰府アカデミー

Dazaifu Academy

令和編

大宰府の深みを極める
24の扉がいま開かれる

2年間
全24講座

前期 / 令和8(2026)年4月～令和9(2027)年3月

後期 / 令和9(2027)年4月～令和10(2028)年3月

日本経済大学 福岡キャンパス KOROKAN4階大講義室 太宰府市五条 3-11-25

主催 公益財団法人古都大宰府保存協会 共催 太宰府市、日本経済大学

特別協力
後援

九州歴史資料館
太宰府天満宮、九州国立博物館
福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、大野城市、筑紫野市、春日市、那珂川市、宇美町
九州電力株式会社、株式会社クラフティア、西日本鉄道株式会社、株式会社福岡銀行
株式会社西日本シティ銀行、ケーブルステーション福岡、西日本新聞社(順不同)

受講申込書

【受付期間】 2025年12月17日(水)～ 2026年3月31日(火)

本申込書は、FAX・受付(大宰府展示館)・郵送、共通用紙となっています。ホームページからのお申込みもできます。

1. 受講形態 (いずれか一つにチェック ☒)

<input type="checkbox"/> 対面受講 (日本経済大学 福岡キャンパス会場での参加)	見逃し 配信
<input type="checkbox"/> オンライン受講 (zoom)	見逃し 配信
<input type="checkbox"/> プレミアム受講 (対面受講＋オンライン受講(zoom) 両方受講可)	

2. 受講料 (いずれか一つにチェック ☒)

〈会員にご入会いただくと、お得に受講いただけます〉

対面受講	一般	古都大宰府保存協会会員(会費込み)	
	2年一括支払 (24講座)	<input type="checkbox"/> 30,000円	<input type="checkbox"/> 24,000円 受講料 20,000円 ＋会費 4,000円(R8・R9年度 2年分)
	1年単位での分割支払(12講座)	<input type="checkbox"/> 15,000円	<input type="checkbox"/> 12,000円 受講料 10,000円 ＋会費 2,000円(R8年度 1年分)

プレミアム受講	一般	古都大宰府保存協会会員(会費込み)	
	2年一括支払 (24講座)	<input type="checkbox"/> 36,000円	<input type="checkbox"/> 28,000円 受講料 24,000円 ＋会費 4,000円(R8・R9年度 2年分)
	1年単位での分割支払(12講座)	<input type="checkbox"/> 18,000円	<input type="checkbox"/> 14,000円 受講料 12,000円 ＋会費 2,000円(R8年度 1年分)

3. お申込者 (*の項目は必ずご記入ください)

(ふりがな)	性 別		男 ・ 女
氏 名 *			
生 年 月 日 *	西 暦	年	月 日
郵便番号 *	〒	—	
住 所 *			

※急ぎのご連絡を差し上げる場合があります。携帯電話をお持ちの方は携帯電話番号または携帯メールアドレスをご記入ください。

電 話 番 号 1 *	(自 宅 ・ 携 帯)
電 話 番 号 2	(自 宅 ・ 携 帯)
FAX	

※ 「info@kotodazaifu.net」からメールを受信できるように設定してください。
※ オンライン受講をご希望の方は、視聴されるE-mailをご記入下さい。

E-mail(PC)	@
E-mail(携帯)	@

お申込みに際して提供された個人情報については、本事業における参加者管理業務(連絡業務等)のみに利用いたします。

2026

第1講
4/15

古代大宰府と東アジア

13時30分
～16時30分

開講式

記念講演

『古代大宰府と東アジア』 佐藤 信

『大宰府と鴻臚館』 菅波正人

シンポジウム

『古代大宰府と東アジア』

佐藤 信・菅波正人・赤司善彦

大宰府の成立と地域

13時30分
～15時30分

那津官家と糟屋屯倉

第2講

5/20

南九州・南島と大宰府

大宰府と仏教

九州北部の山岳信仰・

霊場遺跡と大宰府

第3講

6/17

アジアの仏教文化と大宰府

第4講

7/15

大宰府の経塚

大宰府の文華

第5講

8/19

大宰府と平安文学

第6講

9/16

大宰府と漢詩の世界

第7講

10/21

再現『万葉集』梅花の宴

第8講

11/18

大宰府と対外交流

日宋貿易と大宰府

第9講

12/16

遣唐使将来品と正倉院宝物

第10講

1/20

古代の日羅関係と大宰府

第11講

2/17

大宰府アカデミー・令和編 学長

東京大学名誉教授

佐藤 信 (さとう まこと)

大宰府史跡調査研究指導委員会委員長

東京都生まれ。現在はいくもと文学・歴史館館長、横浜市歴史博物館館長。専門は日本古代史、著書に『日本古代の宮都と本簡』(吉川弘文館、1997年)『列島の古代』(吉川弘文館、2019年)など。

第12講

3/15

菅波正人 (すがなみ まさと)

福岡市役所経済観光文化局文化財活用部埋蔵文化財課主任文化財主事

山口県生まれ。専門は考古学。著書に『古代東アジア外交の玄関口 鴻臚館』(新泉社、2025年)、論文に『鴻臚館と交易』(『古代史講義【海外交流篇】』ちくま新書、2023年)など。

第13講

4/21

大宰府アカデミー・令和編 副学長

大野城心のふるさと館 館長、九州国立博物館名誉館員

赤司 善彦 (あかし よしひこ)

福岡県生まれ。専門は考古学。著書に『大宰府跡 古代九州を統括した外交・軍事拠点』(同成社、2024年)、論文に『大宰府と古代山城の誕生』(『大宰府学研究』九州国立博物館、2019年)など。

第14講

5/19

大宰府アカデミー・令和編 学長

東京大学名誉教授

佐藤 信 (さとう まこと)

大宰府史跡調査研究指導委員会委員長

東京都生まれ。現在はいくもと文学・歴史館館長、横浜市歴史博物館館長。専門は日本古代史、著書に『日本古代の宮都と本簡』(吉川弘文館、1997年)『列島の古代』(吉川弘文館、2019年)など。

第15講

6/16

大宰府天満宮と大宰府

13時30分
～16時30分

『太宰府天満宮と大宰府』 佐藤 信

『1125年式年大祭にあたり』 西高辻信宏

シンポジウム

『太宰府天満宮と大宰府』

佐藤 信・西高辻信宏・松川博一

第16講

7/21

太宰府天満宮

13時30分～15時30分

太宰府天満宮の草創と展開

第17講

8/18

天神信仰の成立とその広がり

第18講

9/15

太宰府天満宮の建築

大宰府をめぐる戦

第19講

10/13

大宰府の軍備

―磐井の乱・壬申の乱・天慶の乱―

第20講

11/17

刀伊の入寇

―大宰府と平安武士―

第21講

12/15

大宰府と古代山城

第22講

1/19

海底に沈んだ元寇の船

―水中考古学の成果から―

第23講

2/16

比較史の視点からみた大宰府

第24講

3/15

大宰府と平安文学

第25講

4/12

大宰府と漢詩の世界

第13講
4/21

太宰府天満宮と大宰府

13時30分
～16時30分

『太宰府天満宮と大宰府』 佐藤 信

『1125年式年大祭にあたり』 西高辻信宏

シンポジウム

『太宰府天満宮と大宰府』

佐藤 信・西高辻信宏・松川博一

第14講

5/19

太宰府天満宮

13時30分～15時30分

太宰府天満宮の草創と展開

第15講

6/16

天神信仰の成立とその広がり

第16講

7/21

太宰府天満宮の建築

大宰府をめぐる戦

第17講

8/18

大宰府の軍備

―磐井の乱・壬申の乱・天慶の乱―

第18講

9/15

刀伊の入寇

―大宰府と平安武士―

第19講

10/13

大宰府と古代山城

第20講

11/17

海底に沈んだ元寇の船

―水中考古学の成果から―

第21講

12/15

比較史の視点からみた大宰府

第22講

1/19

大宰府と平安文学

第23講

2/16

大宰府と漢詩の世界

第24講

3/15

大宰府と対外交流

日宋貿易と大宰府

第25講

4/12

古代の日羅関係と大宰府

遣唐使将来品と正倉院宝物

都合により講師・日程が変更になる場合があります。